

はやま もり 麓山の杜みどり通信

発行元 公園振興事務所「とがりふれあい館」
連絡先 〒963-8876 郡山市麓山1-16-17
TEL924-2194 FAX924-2195

降雨少なく乾燥続きには「朝晩二回の水やり」も必要!

麓山荘 フウセンカズラのカーテン



平成23年度「みどり講習会」

次回 9月11日(日)午前・午後開催
場所 麓山の杜『杜のエントランス』

テーマ 「記念樹の育て方初歩講座」
時間 午前 10:30 午後 13:00

なお、季節のワンポイントの「作業実演」
ボタン・シャクヤクの植替えと年間管理

記念樹交付「10時～15時」他は事務所へ

ガーデニング ワンポイント

この季節はアメリシロ、うどんこ病など病害虫多発期!!

サルスベリやノウゼンカズラなどの夏咲きの花木が今を盛りと咲き続けています。この時期の花木は他の季節よりカラフルなものを多く目につきます。どうしてでしょうか？少しでもハチなどを惹きつけ受粉する為でしょうか。今年の梅雨は雨が少なく猛暑が続き早く明け、7月下旬は低温多雨の天気となりました。人も樹木も適応するのが大変です。早期落葉など異常な樹木も公園内で見かけます。

【水やり】 この時期は大変ですが大事な作業です。降雨が少なく乾燥が続く時は朝晩二回の水やりも必要です。どっぴりとあげて根に水分が届くようにしないと効果がありません。

【肥料】 この時期は多くの樹種であげません。

【病害虫防除】 今年はアメリカシロヒトリの一回目の発生が多く見られました。今月には二回目の発生がみられます。

広がらないうちに退治するのが一番です。うどんこ病は乾燥するこの時期も発生がみられます。カエデ類の致命傷となるカミキリムシの成虫が飛び回っているので見つけしだい捕殺する。

【剪定】 すっきりと剪定をしたいところですが、暑さの厳しいこの時期は切りすぎると葉やけや幹やけをおこします。なぜこの時期に植物は多く葉を茂らすのでしょうか？光合成を盛んにおこない樹体内に養分を蓄える為です。それを少なくしてしまうと成長が遅れたり弱り、冬越の養分が足りなくなってしまう。

【植え替え】 秋まで待ちます。鉢植えの物を地に植える事は可能ですが、その後の管理が必要です。腐葉土でマルチングするなどの乾燥防止の処置をするようにしてください。真冬とこの時期は移植に適さない時期です。ただサルスベリはこの時期の移植は意外と上手くいきます。ちょっとしたコツがあります。



記念樹交付日イベント・緑化相談等予定表

交付予定日	みどり講習会	季節のワンポイント
9月11日	記念樹の育て方初歩講座 1回 10:30 2回 13:00	ボタン・シャクヤクの管理 植替えの仕方と年間管理のポイント
10月9日	① 植える場所と土作り	エコ活動 ① 落ち葉利用 ② 有機消毒剤の作り方
11月13日	③ 支柱設置と剪定時期 ④ 夏・冬越のポイント	冬越し管理のポイント ① 落ち葉利用〔腐葉土〕 ② 落葉樹剪定
3月11日	⑤ 季節のワンポイント ※ 実演と緑化相談	小果樹の栽培 ① ナツハゼ、カシスなど ② 基本用土

※記念樹交付日イベント(緑化相談含め)は 10:00~15:00 まで予定しています。なお、記念樹の引き渡しは夜でも可能ですので、事前に電話で連絡を入れてください。

【今月のポイント】

放射能の汚染

セシウムなどの土壌汚染が一般の土だけでなく、売られている堆肥や腐葉土までにおよび私達は何が安全なのか戸惑うばかりです。こんな時だからこそ、花を植えて楽しんだりまた多くの人に見てもらい心の安らぎを与えたいと思っている所に降って湧いた報道でした。なぜこんな物にまでと言いたくなりますが、原料が汚染された物で作られた場合は商品もという事です。しかし流通している全ての物が危ないわけではありません。安全な商品はいっぱいあります。そういう資材を使って野菜や花や樹木を植えてみませんか。植物が私達に何か語りかけてくれるかも知れません。美しい、逞しいなど植物を通して感じる事がいっぱい有るはずです。何が安全で何が危険なのかを知って園芸ライフを楽しみましょう。私達はこれからもこの地で生活していくのですから、綺麗に咲いた花を見て綺麗だと思えるように。



麓山の杜 緑のカーテン



【エコ知識：夏は緑のカーテン】

公園内の麓山荘にもフウセンカズラ（写真上）の緑のカーテンがあります。ゴーヤやヘチマ（写真下）などが多く見かけますがフウセンカズラは感じがいいですよ。特に室内からの眺めが綺麗です。抹茶でもいただきながら来てみてください。